

清水慶子 （おとせ） 評論家。明治二十九年八月二十日東京生れ（一九〇六）。  
昭和五年東京女子高等師範學校文科卒。卒業後社會學者清水幾太郎と  
結婚。女學校教員を経て評論活動。日本子どもを守る會初代事務局長、  
家庭裁判所調停委員などを務める。

譯著書、シユテーケル著「母への親展書」（譯編、昭和十五年十月四  
日教材社）、「子どもと嘘」（合著・教材社編輯部編、昭和十六年十  
月二十日教材社「両親教養書選」）、「女性の結婚」（合著、昭和  
二十一年五月二十一日河出書房「新しい女性」）、ジヤン・シヤザル  
著「子供の権利」（霧生和夫共訳、昭和二十五年七月十日白水社「文  
庫クセシユ」）等。